

「六中でよかった」と誰もが思える学校をめざして

校長 横平 佳子

令和2年度末の人事異動により、16名の職員が転退職、13名が転入し、総勢40名の職員、全校生徒485名で令和3年度がスタートしました。

第六中の生徒、保護者、地域の皆様、職員が「六中で本当に良かった。」と心から誇りを持って言える学校づくりを目指し、日々の教育活動に邁進してまいります。

さて、本年度の本校の学校経営方針は次のとおりです。

《 校 訓 》 ～ 自 主 連 帯 創 造 ～

《学校教育目標》 活力あふれる生徒の育成

《目指す学校像》
・笑顔とあいさつで溢れる学校
・生徒、教職員、保護者や地域が誇りを持てる学校

《目指す生徒像》
・自ら考え、自ら学ぶ生徒（知）
・心豊かで、人に優しい生徒（徳）
・運動に親しみ、たくましい生徒（体）

《目指す教師像》
・自己研鑽に励み、生徒の学習意欲を高める教師
・生徒に夢と希望を与える情熱と使命感を持つ教師
・家庭、地域と連携し、信頼される教師

《学校経営の重点目標》

- 1 教師としての専門性を高めるための自己研修と全体研修の充実
- 2 生徒の良さを認め、評価する取り組みの推進
- 3 明るく元気なあいさつの推進
- 4 長欠不登校の解消
- 5 特別支援教育の推進
- 6 清掃活動の強化
- 7 いじめの未然防止、早期発見、早期解消
- 8 学校・家庭・地域との連携



学校教育目標の具現化に向け、これまでの伝統を継承しつつ、「誰もが安心して過ごせる環境づくり」を大切にします。六中生の生徒一人一人の良いところ、頑張っているところ、努力しているところを、職員が見逃さず、認め、励まし、ほめていくことで、生徒の自己存在感や自己肯定感を育てていきます。職員同士が情報を共有し「ほめて伸ばす」を合言葉に、真摯な気持ちで教育活動に尽力していきます。保護者の皆様をはじめ地域の皆様にもぜひ、この目標を共有していただき、同一歩調で子供たちを見守り、お力添えをいただければ幸いです。

未だに収束の見通しの立たないコロナ禍での教育活動が続きます。感染症対策を講じながら教育活動が止まることがないように指導方法を工夫し、子供たちの、これからの社会で生きる力を育むために、職員が一丸となって尽力します。

保護者の皆様、地域の皆様の、御理解、御支援、御協力をお願いいたします。